



藤沢記者クラブ各位

開館50周年記念講座をFプレイスで開催いたします！

1974年7月1日、国内初の市町村立文書館として開館した藤沢市文書館は、おかげさまで開館50年を迎えました。そこで、開館50周年を記念した講座を全4回にわたって開催します。文書館の歴史や、所蔵している史料の整理・活用について、地域の中にある文書館の未来の姿など、ぜひご興味のある方は、お申し込みください。

1. 日時

- 第1回 11月10日（日）午後2時～午後4時30分
- 第2回 11月17日（日）午後2時～午後4時
- 第3回 11月24日（日）午後2時～午後4時
- 第4回 12月1日（日）午後2時～午後4時30分

2. 場所

Fプレイス（藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設）ホール

3. 内容

【第1回】『藤沢市文書館-市民とともに歩んだ半世紀-』

- ・「映像、画像で振り返る文書館の50年」
加藤 厚子 氏（（統）藤沢市史編さん委員・学習院女子大学非常勤講師）
- ・「文書館開館までの道のり」
高野 修 氏（藤沢市文書館元館長）
- ・「文書館の開館と藤沢市政」
季武 嘉也 氏（（統）藤沢市史編さん委員・創価大学教授）

【第2回】『文書館資料が語る歴史1 中世と近世』

- ・「前近代資料の整理」
酒井 麻子 氏（藤沢市文書館学芸員）
- ・「岩本院の近世文書から覗く『江島詣』」
鈴木 良明 氏（藤沢市文書館運営委員・鎌倉国宝館元館長）
- ・「『藤沢住人金井家の系図を考える』…市史編纂資料から文書館複写資料へ…」
伊藤一美 氏（（統）藤沢市史編さん委員・鎌倉考古学研究所理事）

（裏面へ続く）

【第 3 回】『文書館資料が語る歴史2 近現代』

・「近現代資料と整理」

澤内 一晃 氏（藤沢市文書館学芸員）

・「藤沢市の公文書管理と『重要行政文書』」

山田 之恵 氏（藤沢市文書館学芸員）

・「藤沢の昭和の記録～文書館の所蔵資料から」

松本 洋幸 氏（（続）藤沢市史編さん委員・大正大学教授）

【第 4 回】『地域の中の文書館-文書館が繋ぐ未来-』

≪第 1 部≫講演

・「地域と文書館 ～藤沢市の場合とジュネーブ市の場合の比較考察～」

小川 千代子 氏（国際資料研究所代表）

・「地域と文書館～寒川文書館の場合～」

高木 秀彰 氏（寒川文書館 主任主事）

・「地域と文書館～地域資料とアーキビスト～」

安藤 正人（国文学研究資料館名誉教授・学習院大学文学部元教授）

≪第 2 部≫パネルディスカッション

テーマ 「先人の歴史を学び、後世に繋ぐ～文書館の将来像とは～」

（パネリスト）小川 千代子 氏（同上）、高木 秀彰 氏（同上）、

安藤 正人 氏（同上）、松本 洋幸 氏（同上）

（司会）小風 秀雅 氏（（続）藤沢市史編さん委員長・お茶の水女子大学名誉教授）

4. 対象・費用

各回先着 200 人（各回ごとの申込が可能です）。費用無料。

5. 申込

電話・FAX・電子申請にて受付。

詳細は藤沢市ホームページ “文書館・展示・講座ページ” をご確認ください。



*この資料に関する問い合わせ先 藤沢市文書館

担当：栗原・倉島

内線：6254

直通：0466(24)0171